

提案者

事業分野

大分県

健康寿命の延伸、移動革命の実現、快適なインフラ・まちづくり

■ 背景・課題

目指す
将来像

- 人口減少時代に対応する、製造業(半導体・自動車等)や観光サービス業など大分県の基幹産業の構造転換と、第四次産業革命時代の社会ニーズに応える新産業の創出

解決すべき
課題

- 人口減少に伴う域内消費縮小への対応、産業の人手不足への対応
- 次代の県経済を牽引する新産業の創出、社会のニーズに応える人材育成

■ 2020年度までの事業内容

○事業: 遠隔ロボットアバターによる各種産業振興

活用技術

事業概要

遠隔ロボットアバター

(体験型観光におけるアバター活用)

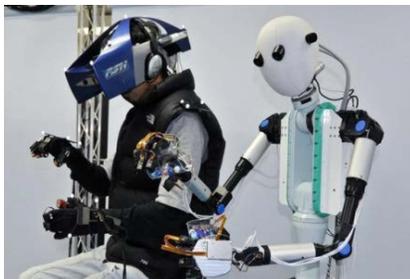
- 県内各地の観光スポットにおいて、遠隔釣り体験等の体験型観光に活用できるアバターを開発し、実際に導入してサービス化を実現 (産業の人手不足対策としてのアバター活用)
- 県内各地の施設や工場等において、遠隔地から専門家や労働者が業務に従事できるアバターを開発し、実際に導入してサービス化を実現

(アバターによる新産業の創造(宇宙におけるアバター利用に向けた研究拠点の整備))

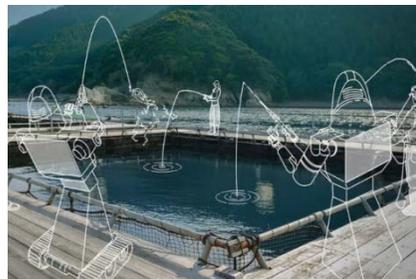
- アバター技術の実証実験の成果や宇宙利用の可能性について研究する拠点施設を建設し、アバター開発企業の呼び込みや県内企業のアバター分野進出を推進

(科学技術教育としてのアバター活用)

- 学校教育分野における遠隔教育へのアバターの導入



遠隔ロボットアバター



実証フィールドのイメージ(遠隔釣り体験)



研究開発拠点のイメージ